



やくなん未来カフェ を実施しました！

10月24日（木）に地域学校協働本部のキックオフミーティングとしてやくなん未来カフェを実施しました。子どもたち、保護者、地域の方、教職員ら約40名が参加し、薬円台南小の未来について意見を交わしました。



本校「けやきルーム」を模様替えし、リラックスした雰囲気でお話ししました。



子どもたちも参加してくれました

地域コーディネーターの 林田さん を紹介します

地域Coの林田と申します。子どもたち、保護者、教職員、地域の皆さまのお力を得ながら、子育て・教育支援を行ってまいります。よろしくお願ひ申し上げます。

みんなが楽しい学校 とはどんな学校？

参加者の皆さんが以下のテーマについて意見を出し合いました。皆さんの声をいくつか紹介します。

- ▷ みんなが楽しい学校とは？
 - ・笑顔あふれる薬南小！
 - ・アレルギーの子も一緒に全メニューを食べられる日がほしい
 - ・野菜を育てて、それで調理！
 - ・保護者同士が気軽に交流できる
- ▷ 「できたらいいな」「できるかも」
 - ・親と地域の方のコーラス部
 - ・キャリア教育でプロの話を
 - ・ピアノ伴奏できます
 - ・神経と身体と心の話ができます
- ▷ 「地域学校協働本部」の愛称
 - ・ハートの木
 - ・南家

皆さんの声は、昇降口前の廊下に掲示しています。来校の際は、是非ご覧ください。今後は皆さんの声の実現に向けて活動していきます。



皆さんの声はハートの木になりました

【用語解説】

地域学校協働本部 地域の方、保護者、NPO、民間企業等、幅広い地域住民等の参画を得て、地域全体で子どもの学びや成長を支えるとともに、地域と学校が連携・協働した活動を行う

地域コーディネーター 地域と学校の連絡・調整、協働活動の企画・運営等、地域と学校をつなぐ役割を担う

けやきルーム 教室で過ごすことが困難な子どもたちの「多様な学びの場・居場所」として運営している